

和歌山ジュニアテニスチャンピオンシップ2022 サマーステージ 実施要項

和歌山県テニス協会

大会会長 長坂 隆司
 大会副会長 上野 雅巳 奥山 昭博 板垣 健治
 大会委員長 木村 順
 トーナメントレフェリー 吉村 恵治
 アシスタントレフェリー 愛須 正 田中 希武
 主催 和歌山県テニス協会
 後援 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
 大会日程表 令和4年8月2日～8月13日 予備日8月21日

		8月						
年齢	性別	日程	2日(火)	3日(水)	11日(木)	12日(金)	13日(土)	21日(日)
		種目/会場	つつじが丘	つつじが丘	つつじが丘	つつじが丘	つつじが丘	つつじが丘
17歳	男子	シングルス			予選9:00	本戦11:00	SF,F 9:00	予備日
	女子	シングルス			予選・本戦 9:00・12:30		SF,F 9:00	
15歳	男子	シングルス				予選・本戦 9:00・12:30	SF,F 9:00	
	女子	シングルス				予選・本戦 9:00・13:00	SF,F 9:00	
13歳	男子	シングルス	予選・本戦 9:00・11:00	SF,F 9:00			予備日	
	女子	シングルス	9:00	SF,F 9:00			予備日	
11歳	男子	シングルス	9:00	SF,F 9:00			予備日	
	女子	シングルス	9:00	SF,F 9:00			予備日	

*つつじが丘の集合場所(本部)は6番コート横になります。

大会注意事項 (以下をよく読んでおいてください。)

- ・上記時刻は各種目の集合時間を表す。各選手は集合時間までに本部席へ出席を届けること。集合時間を過ぎてのエントリーは受け付けません。(警報等で試合が中止になる場合は和歌山県テニス協会HPで連絡します。)
- ・試合はオーダーオブプレイで行う。練習はサービス4本とする。(準決勝・決勝の練習は3分とする。)
- ・上記日程「および試合方法」は天候・その他で変更される場合もあるので、選手は本部の指示に十分注意すること。(帰るときには次回の日程を必ず確認すること。雨天の場合も集合時間に受付を行いません。)
- ・服装は、テニスウェアとする。(Tシャツ・ロンパンは不可 女子選手のレギンス着用は可)
- ・競技中の疾病、傷害等の責任は一切負わない。
- ・試合は準々決勝までは1セットマッチ(6ゲームオールタイブレイク)、準決勝・決勝は3セットマッチ(ショートセット4ゲームオールタイブレイク)とする。
- ・ボールはすべて2球使用で行います。(SF/Fは4球使用)
- ・審判はセルフジャッジとします。ボールのアウト・フォルト・レットは、ハンドシグナルで対戦相手に分かるように伝えましょう。また、ポイントのカウントは、サーバーがコールしましょう。
- ・ルールは「JTAテニスルールブック2022」によるものとする。(ウェア・帽子のロゴにも注意すること)
- ・13・11歳以下の選手は、コーチ・保護者等が必ず引率すること。
- ・新型コロナウイルス感染症予防にご協力ください。試合当日朝、検温を行い、健康チェックシートを受付時提出してください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大がみられた場合、大会を中止または延長します。来場・観戦は1選手につき1名とします。
- ・ラッキールーザーを設けます。ラッキールーザーは、予選があるカテゴリについて本戦に欠員が出た場合に出場できるものとし、その権利はシングルス予選2位の選手を優先し、予選ドローに使用したランキング上位者から順番に選出する。ラッキールーザー対象者のうち、本戦に出場する意志のある選手は予選決勝が終わり次第、直ちに大会本部に出場意志を伝え、サインイン用紙に自筆でサインすること。
 予選本戦の日程が分かる場合は、本戦当日も集合時間までに出場意志を大会本部に伝え、サインイン用紙に自筆でサインしてください。なお、ラッキールーザーの獲得ポイントは本戦ストレートインと同じ扱いになります。

お願い)コート周辺での、ボール・ラケットを使つての練習は一切禁止します。

- ・つつじが丘テニスコートの開門は8時からです。あまり早くから来ることをないようにしてください。
- ・車は第2駐車場または臨時駐車場をご利用ください。路上駐車・迷惑駐車は絶対にしないようにしてください。
- ・ゴミはすべて持ち帰りとなっています。忘れ物にも十分気をつけてください。
- ・自転車での行き帰りでは、左側一列走行で歩行者の安全にも十分注意を払い、事故を起こさないように気を付けてください。特に会場周辺での通行は飛び出し、並進、スピードの出すぎなどに十分気を付けるようにしてください。

熱中症予防 × コロナ感染防止で

「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保
②マスクの着用 ③手洗いの実施中「密集、密接、密閉」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

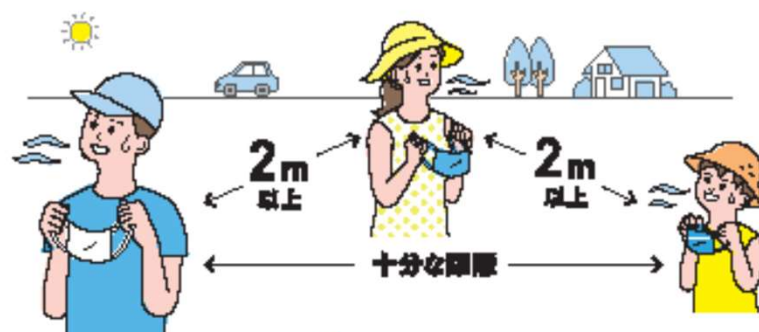
注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなり、気づかいうちに脱水になるなど、体調調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



熱中症を防ぐために マスクをはずしましょう

ウイルス
感染対策は
忘れずに!



屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

..... (マスク着用時は)



激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう



気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう



新型コロナウイルス感染症に関する情報:

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

熱中症に関する詳しい情報: <https://www.wbat.eri.go.jp/>



暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が高くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ



のどが潤いていなくても こまめに水分補給をしましょう



・1日あたり
1.2L(12杯)を目安に



1時間ごとに 入浴前後や起床後も
コップ1杯 必ず水分補給を

ペットボトル 500ml、2.5本
コップ約5杯

・大量に汗をかいた時は**塩分**も忘れずに



エアコン使用中も こまめに換気をしましょう (エアコンを止める必要はありません)

注意

一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を
循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する



- ・換気後は、エアコンの温度を
こまめに再設定

暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない
範囲で**適度に運動**(「やや暑い環境」で「ややきつい」
と感じる強度で毎日30分程度)



水分補給は
必ずしも

- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず**自宅で静養**

知っておきたい 熱中症に関する大切なこと

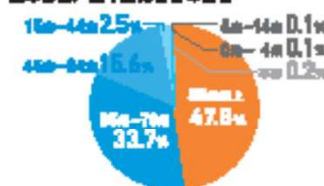


熱中症による死亡者の数は
真夏日(30℃)から増加

35℃を超える日は特に注意!

運動は原則中止、外出はなるべく避け、
涼しい室内に移動してください。

熱中症発症/熱中症死亡者の割合

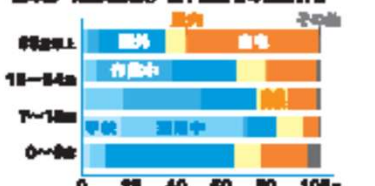


出典:「熱中症に関する調査報告書」(2019年)

熱中症による死亡者の
約8割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、
若い世代も注意が必要です。

熱中症・発生環境別/熱中症死者の発生割合



出典:「熱中症に関する調査報告書」(2019年)

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外
での作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

試合におけるフェアプレイの推進

フェアプレイはスポーツの基本です。それは、①ルールを守る、②対戦相手をリスペクトし、③スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦うことを意味します。日本テニス協会は以下の2つのテーマに取り組んでいます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. セルフジャッジ5原則順守のお願い

コート内では時としてトラブルが起きます。その多くはセルフジャッジの試合におけるイン・アウトの判定や、スコアの言い違いなどに起因するものです。とりわけ、ジャッジコールが対戦相手に聞こえない場合やハンドシグナルが曖昧な場合のトラブルです。試合でのフェアプレイ向上のため、日本テニス協会は、セルフジャッジ5原則の順守を推進し、ジュニア選手、のみならず全てのテニスプレイヤーに対して、セルフジャッジ5原則順守の呼びかけを行っています。ジュニア選手の保護者や指導者の皆様にも、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップにのっとったフェアな試合が行なわれるよう、ご支援ください。よろしくお願ひします。

セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って遠やかに！
- ⑤ コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！

2. ゲームの始めと終わりに「あくしゅ、あいさつ、フェアプレイ」の心がけのお願い

プレイヤーは、試合の終了時に対戦相手と握手するだけでなく、試合前にも、相手をリスペクトして握手し挨拶することを心がけましょう！ そして試合中は、スポーツマンシップにのっとり、自分のベストを尽くし、フェアプレイに徹しましょう。

